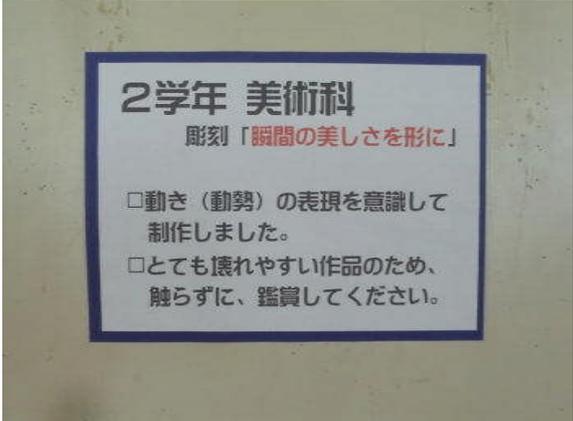


こちらは、各教科で制作した作品の写真になります。  
まずは2年生国語科です。  
各クラスで取り組んだ「短歌」が掲示されています。



続いては、2年生の美術の作品です。現在、生徒玄関前廊下で展示中です。その様子は  
圧巻そのものです。躍動感あふれる作品に感動しています。





続く2枚の写真は、1年生美術の作品になります。授業で取り組んだ作品完成までの流れが振り返ることのできる掲示物です。それぞれがどんな思いや考えをもち、作品づくりに取り組んだのかが見える展示となっています。



現在、学校にその実現が求められている学習の姿は「主体的・対話的で深い学び」ですが、まさにそれを実現するための活動が日々の学校生活において展開されています。先日、無事実施することができた3学年の修学旅行。改めて、行事の大切さを再確認しました。日々の授業を通して身に付けた力をより確かなものとして実感できる場が今回の修学旅行でした。

東明中学校では、授業を基本としつつ、学校行事や部活動、生活の基盤である学校環境そのもの、教職員の姿など、学校という空間の中で生徒の成長を促す仕掛けをたくさん配置しています。その一例として紹介したい写真がこちらです。



この写真は、1階ホール（2年生教室前）の机上の様子です。何気なく新聞が広げられています。また、かごの中にも本が整然と並んでいます。かご中には向田邦子さんに関する著作が選書されて置かれています。

当然、学年の先生方の意図があつてのことです。

2学期、そして10月に入りました。気が付くともう中旬です。今年度1年の中間地点、2学期では後半戦に突入です。秋から冬に季節も進みますが、学校では実りの秋、文化・芸術の秋を実感しながらの生活の最中です。

参観日が実施できませんでしたので、学校の現状・様子を少しでもお伝えしたく資料を作成しました。学校の様子を知っていただく一助となれば幸いです。

文責 校長